

伝えたい、残したい、日の出を綴る本

ひねあるき

13 2012 夏

特集

おーさんの愛したひねあるき



世界は日の出を待っている 其の七

日の出ふみきり前の行商さん

日の出五丁目駅前で野菜を売っている行商さん。茨城の畑から毎朝通っています。「いつまでここに來れるやら」というおばあちゃん、おじいちゃんお元気で！獲れたて野菜を待っています。



・ひねせん掲示板

おーさん絵画展開催中



元編集長「おーさん」の作品が駅や店の壁に飾られています。作品は随時かわります。お楽しみ。おーさんにも間もなく走りまします！



ひねせんの窓

日の出町の町歩き、ひねあるきとひねせん復活を支えたのは、ひねせん工場の創立者、通称「おーさん」でした。昨春、惜しまれながら逝去されました。日の出商店街をこよなく愛し、発展に尽力してきました。今号のインタビューで取り上げたのはおーさん行、ひねせんの店で、商店街、ひねせんともども未来へ続くよう、私がこれからひねせん工房を引き継いでいきます。今後ともよろしくお願いします。(た)



ひねあるき
協賛
エドッソ
浪漫堂

⑬

製作・構成 野中健一・柳原 望
写真 野中健一
協力 志村幸子・田中智沙
編集・ひねせん工房
2012年7月5日発行



【日の出書店 駅前店】
おーさん本フェア開催中
ナガランド紹介フェア開催中
年中無休 8:30~20:30

【ひねせん工房】
お気軽にお立ち寄り下さい！
月～金 10時～17時

テッパ松野監督の
鉄道模型教室
納涼こて部
おーさん秘伝の面相筆
眼球入れ

毎週木曜日
19時～21時
ひねせん工房

日の出線の歴史とひねぎつね伝

関東大震災で難を逃れた人たちが集まって、台地の間の谷に新しい町が建設されました。最出発を祝して「日の出町」と名付けられ、商店街でも賑やかに旅しました。崖下からは良質なわき水もあり、江戸時代に旅の疲れを癒すために創業された銭湯や酒屋もあり、台地の下に沿って旧街道が通っています。

日の出線はこの町を中心として、1924（大正13）年9月1日に地袋と日暮里を結ぶ路線として、町・沿線の有志により民営鉄道として開業しました。当初は単線で、やがて利用客増加により複線になりました。

日の出町ときつねとが合わさって通称「ひねぎつね」と呼ばれて下町住民の足として活躍しました。

第二次大戦中も路線は台地を貫き谷を走っていたことが幸いして戦災を免れ、戦後は都電に合併され復興の足として活躍しました。

1960年代には都市のモータリゼーションの発達により都内各路面電車が廃止されていったものの、台地を貫いて結ぶ路線は、

多くの区間が専用軌道であったため交通渋滞にも巻き込まれず平行する道路もないので存続してきました。

しかし、2000年以降、下町の住民高齢化にともない、輸送人員が減少してきたので廃止計画があがってきました。住民は都心へ出るのに貴重な生活の足としての存続を望んでいます。乗客数は減少し続けている一方であり、戦前の古い住宅が建ち並ぶので再開発も容易ではありません。

最近、沿線の下町風情を生かした観光資源が外国人観光客に人気で、そうだと、ドイツの市電会社が買収案を持ちかけてきました。廃止か、地元で新会社を立ち上げるか、はまた、外国資本で存続させるか、あるいは別の方向があるか、地元住民はひねぎつね協議会を発足させて議論が続いています。

ひねぎつね

日の出線が台地に潜る手前に小さなお稲荷さん「ひねぎつね稲荷」が祀られています。あたり一体にはかつては原野で狐が多く住んでいました。旧街道沿いには狐を崇め、稲荷神社が建てられていました。そこに一体のきつねの木彫りが奉納されました。この狐顔つきからいつしか「ひねぎつね」と呼ばれるようになりました。やがて稲荷が建立され大切に保存されています。ひねた態度が転じて和解・和合祈願となり、地元はもとより各地からたくさんの人々が訪ねてきます。



ゆるキャラ ひねぎ登場



「Foxy」

おーさんが通りがかるとき、ちようどうちもガレージで野菜を売ってるんで、きゅうりやトマトを差し入れしてんです。おーさんが商店街の真剣に考えてくれるから私も応援したくてね。おーさんも不摂生だからビタミン摂てね。おにぎりやおかずも時々作てね。下から「おーさん」って呼ぶとできてくれる。うちに下宿してるマーガレットさんは芸術家なんですけど、おーさんも絵の仕事してるから気があつてたんです。ひねぎつねのオブジェをお願いしたんです。それで商店街のシンボルマークもデザインしてもらったんですよ。

石挽手打ち蕎麦「源吾」

おーさんは、工事現場も好きとみえて、古い建物の解体の時よく来ていた。下栗の蕎麦は「最高にうまいがや」と新蕎麦の日は欠かさず来ていたんだ。石臼の回し方が腰がしつかり入って上手だったな。



【アトリエ Foxy】
火・木・日 13時～18時
その他は電話で

野菜果物「まるいち青果店」

おーさんは、村から直接野菜を買えばいいんだって。地元の直売所を紹介してくれてね。今では人気だよ。都会の八百屋も人つなかりで生き残って行けそう。おーさんはりんご箱が気に入ってね。朝日を浴びる木ヤツが最高だって。ちよつと変わったヤツだったね。



【まるいち青果店】
9～20時 日曜休み
毎週水曜は申原野菜直売

【源吾】
2012年9月新装オープン！

ナガランド&アルナチャールプラ ディッシュ観光局

ミスター・オーさんが、私たちの州を訪ねられた時、私たちと同じ顔立ちでびっくりしました。おーさんは歴史に詳しくて、インパール作戦の戦地跡で深く黙祷されていました。納豆を見て、日本人も毎朝食べるのだと教えてくれました。日本の名古屋から持ってきた赤味噌をこちそうしてくれました。私たちは日本に親しみをもちました。そして私たちの首狩りの風習を知って、日本人も戦国時代にはやっていたから同じですね。今の日本では会社で行われているんですよとびっくりさせられました。日本ともっと交流を深めたいと思ついたら、ミスター・オーさんがこの武家屋敷の跡を紹介下さいました。首狩りつながりがやーといっていました。私たちの故郷の竹やミトウ牛も日本人に親しみがもたれるでしょうとアドバイスもいただきました。ミスター・オーさんのおかげで、日の出町を一望する素晴らしい場所に友好の架け橋となったミスター・オーさんのご冥福をお祈りします。（観光局長 サーブ）



ノラ牛ミトウが放し飼いされています

切って、貼って、曲げて使える... 本格派！

鉄道・航空系模型の必須アイテム！

模型を愛した男が作った、1枚のシート。
それは、一度使ったら手放せないモノだった。

その名は... **曲モノ** KUSEMONO

6月発売 (予定)
詳細はwebサイトで

本モノづくり 編集プロダクション
エドツコ (www.EDOTUKO.com ©6月OPEN！)

おねし、なかなかやるじゃない...

©2012 OHSUKA



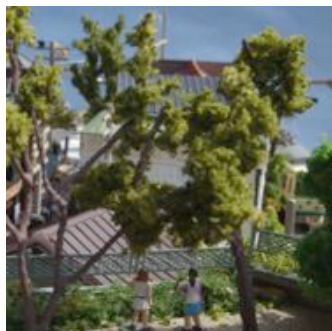
町に寄り添いながら



来日したフィッシャー夫妻もひねあるき



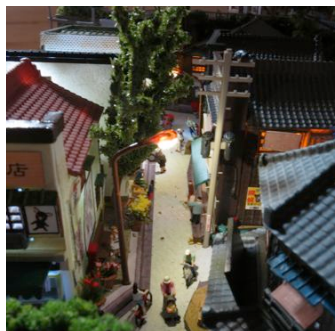
再開発と共存はなるか



若者が行きたくなる町に



西日を浴びるひねせん



宵の日の出商店街

日の出線 どうなる？どうする！

都交通局長の談話

営業収支が263円、乗客率がこの10年でマイナス20%なので、公共サービスの点から廃止もやむを得ない。ただ、エコシテイやコンパクトシテイが望まれており、古くからの町をうまく生かす方策と合わせれば、活性化の一つとして鉄道を積極的に生かすことも可能。町や国の施策とうまく合わせるように町づくりを立案していただきたい。

経営に名乗りを上げたド イツの路面鉄道会社社長 フィッシャー3世さんに インタビューしました

小さな港町で祖父が日本からのアイディアで路面電車を敷き、父が路面鉄道の経営を復活させました。この縁と経験を生かして、一家がお世話になった日本に恩返ししたいと考えています。日本の下町文化に出会いに行く鉄道として、秋葉原へ来る客を呼び込めるでしょう。若い人たちが大いに関心を持っています。インターナショナル・ダウンタウンとして脚光を浴びるに違いありません。

おーさんはこんなことを考 えています

都市の歴史を再確認できる場にして生活路線だけでなく生活と文化を合わせた路線にしてはどう？生活感覚を生かした町訪問の路線にする。都会に出て行くための路線でなく、下町と全国や世界とのつながりを生かしてお客さんと呼び込む路線にする。もともとバリアフリーにしていたのでお年寄りにもやさしいね。自然と歴史の町の物語作りにきつねをモチーフにできないか？例えば「ひねぎつね」を生かしてひねぎつね商品を各店が出すとか。実家の方ではしんぎつねというのがいて神社で相撲をとってたんぞつて、おーさんが真剣に話してくれていたな。ひねぎつねの言い伝えも探してみよう。



元禄年間創業の老舗はどんどん新商売にチャレンジ



創業243年。狐川のお湯は温泉！



ひと汗かいたらきつね湯でひとっ風呂！

【きつね湯】
15時～24時 土曜休み
毎月26日はお風呂の日 家族無料

【によし屋】
9時～19時 木曜休み
毎週水曜日 お客様感謝デー

5名様に「吟醸ひねせん」プレゼント！
ハガキで編集部まで。

によし屋

「つくったろまい」

おーさんは、歴史に造詣が深くて隣の生地跡を見に来たときにうちによつてくれたんだよ。酒の品揃えを気に入って、まっ先に買ってくれたよ。自分がおいしいと思ったのをおーさんも飲んでくれてうれしかったねえ。そのうちおーさんが大学で酒造りもやってたって聞いて、「日の出商店街の酒を造ったろまい」って、狐川のおき水を使う提案してくれたんだ。おーさんの実家の近所の名古屋の酒蔵に頼んで仕込んでもらっています。「バリへ持つていかつせる前に江戸で売らにやあ」すっきりしたいい酒だよ。

銭湯「きつね湯」

「ちんちんだかんわ」

おーさんは最初酔っぱらって入ってきたんだ。「ちんちんだ」なんていってさ。この酔っぱらいがって思ったら名古屋の方言で熱いってんだね。熱いのが粋なんだ、酔っぱらいはお断りだよっていったら、次からは仕事帰りに寄るようになったんだ。そのあとに向かいの薬屋で涼んで飲んでんだ。うちも創業何百年かって銭湯だけど、若いお客さんがへってきたってんで、おーさんが定休日にライブつてのをやろうっていいいだ。演奏してもらったよ。町の年寄り連中も物珍しくて聞きにきてくれたよ。

年寄りの知ってる曲も多くて、町の人がファンになっちゃったよ。おーさん、お客さんの一人一人に「弟がお世話になってます」ってきちんと挨拶してたんだ。いいねえ兄弟で力を合わせて。弟さんは今日も坂上公園で練習してるよ。またライブやるよ。今度はオールドタイムつてのさそうだ。「東京節」もやってくれるつてさ。古いのを大切にするのはいいねえ。弟さんはギター弾きながら足で木箱ドラムをやるつてんだ。器用だねえ。

台地と谷をむすぶまち 「日の出商店街」

「大雨の洪水もあったけど、人も洪水み
たいだった」
商店街の人々をおーさんの暮らしぶり
とともに訪ねてみましょう

銚子もの鮮魚と料理
「外川」

「魚は料理屋で食べるから高いんだ。魚屋で食べればいいんだよ」

おーさんが初めて来たのは5年前だったかな。魚屋のある商店街に住みたいんだって。うちは駅を降りてすぐだからね。次の日にはおやじさん家決めてきたよって。またよつてくれたなあ。キンメとマグロが好きで。実家の方じやマグロは刺身でしか食べないけど、こゝではいろんな味が楽しめるって。つてたなあ。お客さんを連れてきては、「魚は料理屋で食べるから高いんだ。魚屋で食べればいいんだよ。」つていつてくれたよ。銚子出身だつて話したら、「おーさんは中日ファンで、「うーやんかつていいいぜ」。「あの校歌は夏の思い出だぜ」つて、銚子商業校歌を入れた大きな額を作つてくれたよ。嬉しかったねえ。



商店街の入り口から日の出町と銚子をつなぎます



ネコはお客さん？それとも・・・



【外川】

銚子直送の鮮魚と魚料理・総菜 9時～22時 日曜休み



無農薬＆新鮮食材で安心なおいしさを作ります



木漏れ日の気持ちいい店と駅に思わずくつろいでしまいます



土曜日は朝からきつねもかえるも行列になります

【キッチン風】

おうちごはんの食堂です。
 ココロとカラダに優しいきつね
 ご膳がお勧め。
 昼11時30分～14時
 夜18時～22時 土・日曜休み

【かえる食堂】

マスターが朝5時から仕込む魂カ
レー。奥さんの手作り日替わりシ
フォンケーキも素敵です。

11時30分～17時 日曜休み

「キッチン風」
おうちごはん

「おつかあの梅酒は最高だぜ」

おーさんが初めてきたとき、最初は怪し
お人だと初めたの。だってね、料理を
お出したら写真撮ったってね、それから来
ないなあと思ってたらひよっこり現れ
て、今日インドから帰ってきたところ
で、おうちへご飯食べたい」って、それか
ら良く話すようになったのよ。ご実家では
畑やっててらして、いつも梅酒をいた
だいてたのよ。オレのてよくお友達の作る
梅酒は最高だぜ」ってよくお友達にも
自慢してたのよ。本当おいしくってね。
おーさんにいただいた梅の種を蒔いた
のが生えてきたおききなってるのよ。
お父さんも畑仕事はじめたんですよ。
イベントもよくやったわね。弟さんが料
理人やってるから、そこの高田さんとぶ
ろでアグリ肉を仕入れて、しゃぶしゃぶ
もやったの。そうしたらいろんな

なお客さんを連れてきて下さつてね。今もひよっこり来るように感じられてねこないだも、駅に立つてる男の人をみかけてあら、おーさんつて声かけそうになつたわ。

この駅 かえる風”って名前なんです。おーさんが日の出線の存続のために駅名もネーミンググライックなまじょうって、イベントで仲良くなったかえる食堂さんといっしょに名前をつけたの。わけわからぬのいがいらしくて、わざわざ降りてみるお客さんが増えたよ。そのうち雑誌記者も訪ねてらして、お店が紹介されるようになったんですよ。お稲荷さんは商売繁盛の神様っていうけど、ひねぎつねさんにお客さんと呼んでいただいたようなのよ。おーさんにも感謝しなくちゃね。

カレーとシフォンケーキ「かえる食堂」

「でれーうめえがや」

おーさん是一口食べて「でれーうめがやーっていうんだけど最初はその意味がわからなくて、何か問題あるのだったって思っちゃいましたよ。愛知の方で、「とてもおいしい」んだってわかってほんとしたんですよ。そのうち特製カレーを作るようになったんですよ。前には「食カ大学」ってイベントでぜひ虫料理対決にでてくれないかって頼まれて。最初はええーって思ったんですが、そのうち虫を持ってきたくて、ぜひこれでカレーをつってお願いしてしまっていて。弟さんが和食の鉄人だそうで、高田さんに頼んで沖縄から仕入れてカブトムシカレーを作っちゃいましたよ。

カレーはどうだってきつねうどんがあるからカレーもあっていいだろうってね。きつね肉使
うのかってびびっちゃいましたよ。

薬・健康づくり 「こんこん堂」

「お父さんたちの誘いは断らないことにしてるんだ」

私らは、毎晩ここで夜の集会をやってるんですよ。おーさんが通りがかつてね。最初は仕事帰りに店寄って疲労回復剤を買いにきたのだったかな。疲れを取るなら一杯引つけていきなよって、そうして仲間になったんだ。飲みっぷりも良くてねえ。この町も年寄りが増えてきてね。昔のように景気いい話がなくなっちゃったんだよ。でもおーさんはお年寄りの町は優しい町だからそれを売りにしたらどうだっていつてくれたんだ。うちも栄養ドリンク飲んでがんばるより癒す方にしようって、ちよん木松さんが蜂の子を教えてくれてね。その漢方薬を扱いたんだ。おーさんも気に入ってね。自分が以前中国の雲南へ言ったときにはいろんな虫の漢方薬を



日の出の夢は夜ひらく？



へぼとは・・・？ 詳しくはこんこん堂さんで！



赤提灯と味噌の香りに誘われます

へぼ佃煮5名様にプレゼント！ハガキで編集部まで。

郷土料理 居酒屋 「木松」

【木松】
18時～23時
土日祝休み

「食器棚の中まで本とプラモデルで埋まってる」

おーさんは二階に住んで主人とは模型趣味で意気投合して、「三千五百円の面相筆で眼球をいれたぜ」なんて盛り上がったんですよ。出張先から電話があつて「窓閉め忘れたから締めてもらっていいですか」っていうんで二階の部屋に入ったら食器棚の中まで本とプラモデルの箱でいっぱいでしたね。私の在所の方へも今年は歴史旅を企画して行くんだっていったましたよ。山城の石垣が立派でしたね。地元のへぼ祭りのポスターも「ここに貼って都会の人たちをいなかに行かせるのがいいんだ」って、おかげでこの商店街の人たちが木松産物を使ってくれるようになっていなかの人たちも喜んでるんですよ。

焼きたてパンと洋菓子「ミフネ」

「元気を分けてもらっちゃってね」

おーさんが初めてきたのはよく覚えてるよ。「今度引越してきましたのでよろしくお願ひします」って、今時こんな挨拶してくる人いないからすっかり気に入っちゃって。息子と同年だしね。毎朝寄つてくれましてね、おーさんの顔を見ると私も元気を分けてもらっちゃってね。ついついおまけもしてましたよ。おーさんも美家で野菜が穫れたからつめてきてくれたりね。おーさんがデザインしたTシャツを私も着てね。大きなハチの絵ですけど、



朝4時から焼いています。季節ごとの新作パンも魅力



ご近所づきあいが魅力の商店街



ハトたちも電車待ち？の日の出五丁目駅

うちの孫がそこのお嬢さんと仲良しだね。おーさんは2階に下宿してらいてね。おーさんが木松は栗も名物なんだよって教えてくれたんですよ。そうそう、おーさんはパンの耳をわけてほしいというから、そんなのあげるわよとさしあげたんですよ。駅でハトにエサを上げてたんですよ。ハトやカラスも迷惑になるっていうけど、おーさんはしつけしたんですよ。みんなのお行儀いいですよ。

【ミフネ】
7時～19時 日曜休み
500円以上お買い上げラスクプレゼント

ひねさんの歴史を辿る

①綾小路狐麻呂歌碑 江戸の歌人 「・・・省みすれば狐寝転ぶ」

②伊藤狐庵出生地碑 江戸時代の絵師。百狐図で有名。「によごし屋」の横にあります。

③富士見坂 都心では珍しくなった富士山を見通せる坂です。眼下の日の出商店街の夕景も風情があります。

④大ケヤキ 町が出来たときに植えた記念樹です。戦災も公害も乗り越え大きく育っています。

⑤旧狐川暗渠 崖からわき出す水が流れる町の小川は1972年に暗渠化されましたもういちど川に戻せば町中の貴重なビオトープになるかも。

⑥坂下道 崖下のへりをぬっています。古くは参詣の道でした。



ひねあるきのススメ

すずめのお宿

⑦

夏みかん

行商

町内会
掲看板

町ねこ

駅はと

日の出五丁目駅

外川 P.4

町からす

日の出書房 p.11

ひねせん工房

ひねどら焼
おいしいよ

路地裏の散策は一声かけて！

⑥

②

によごし屋 P.10

④

⑤

看板コレクション発見

ノラ牛
ミトウがいるよ

崖と石垣と自生植物は発見！

狐川源泉

ナガランド&アルナ
チャムプラディツ
シュ観光局 P.11

源吾 (建設中)
P.11

地下鉄
坂上公園駅

屋台



⑦ひねせん小径

開発からおーさんが守った小径。人気のひねでん見物スポットです。



⑧かえる風日の出稲荷前駅

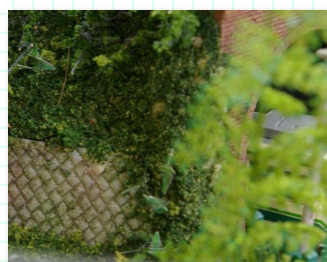
ネーミングライツで日の出稲荷前から「かえる風」にかわりました。名前の不思議さに降りる人もおおぜいいます。ひねぎつねの御利益！



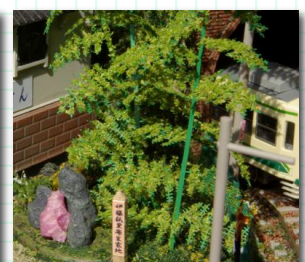
⑨高田肉総菜店

東京下町に島豚を！沖縄県今帰仁村直送の銘柄豚「今帰仁アグー」。ラードで揚げた豚カツは絶品。ハム、ベーコンも。揚げたて天ぷらお総菜も好評。

9時～18時
火曜休み



崖下の石垣は武家屋敷の遺構



①生家跡は貴石の庭園



③小さな町から広がる世界



④⑤都会のオアシス



⑥路地裏には発見がいっぱい